## ふるさと復興の風香るまち並みづくり

2011 年に発生した東日本大震災により、津波でまちの大半が流されてしまった雄勝町の低平地。 そこに新たなまちの魅力として、風にたなびくラベンダーの風景とラベンダーの香る風を生み出します。 ふるさと雄勝町の辛い思い出を癒し、復興という希望を五感を通して伝えます。

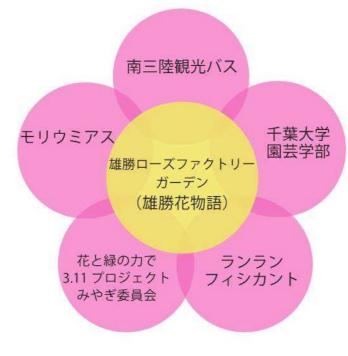
## 企画の経緯

宮城県石巻市雄勝町は、東日本大震災で甚大な被害を受けた町のひとつです。雄勝町には母への弔いとして始めた花植えがきっかけとなり、地域住民や多くのボランティアの協力のもと、雄勝ローズファクトリーガーデンという人々の新たな集いの場ができました。

震災から8年がたった今も復興事業の工事が続き、人々が戻る場所が長期にわたり確保できなかった 雄勝町において、このガーデンを起点として花と緑溢れる雄勝町全体のまちづくりを進めて行こうという気運が高まっています。これを実現するために、ガーデンにも使用しているラベンダーを雄勝の低平地全体に植え広げることで雄勝町に残った人々を繋ぎ、まちに香りある風をもたらすことがこの企画の目的です。また、ラベンダーを植えることでまちに彩りを与え、復興への希望が持てるような心温まるまち並みの形成を目指します。



核となる雄勝ローズファクトリーガーデン



ガーデンを通じた関係団体のつながり

## 使用する植物

ラベンダー (ラヴァンジン) 約5,000株

雄勝町には野生の鹿が多く生息しており、農作物や花壇が獣害に悩まされています。そこで、鹿の食害対策として大変有効な香りのある草花として、ラベンダーを選定しました。

見頃:夏

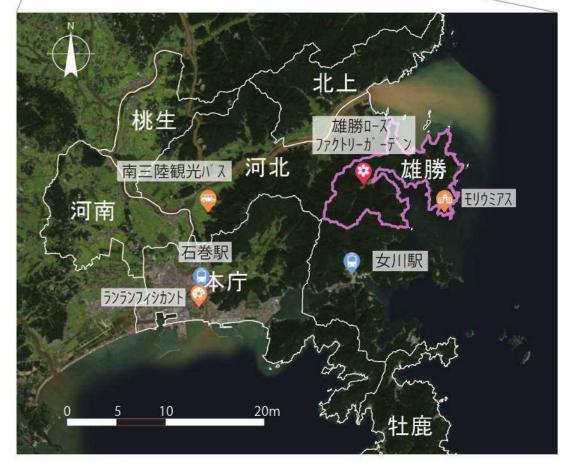
写真提供元:一般社団法人日本植木協会



## 【計画地】宮城県石巻市雄勝町

宮城県石巻市

宮城県北東部の石巻市に位置する太平洋に面した町。 海と山に囲まれた自然豊かな環境で低平地には市街地が 広がっていたが、震災による甚大な被害を受けた地域。



石巻市内における雄勝町と関連する地域団体の位置関係

## 企画の狙り

- ①ラベンダーが敷地の境界となり、柵の目立たない美しい景観を生み出し、かつ鹿対策になる。
- ②ラベンダーに囲まれた町として様々な人々にアピールができる。
- ③沢山のラベンダーを植えることで、ラベンダーを用いた商品を雄勝町の特産品として作っていくことができる。
- ④被災の悲しい思い出をラベンダーの香りで癒す。

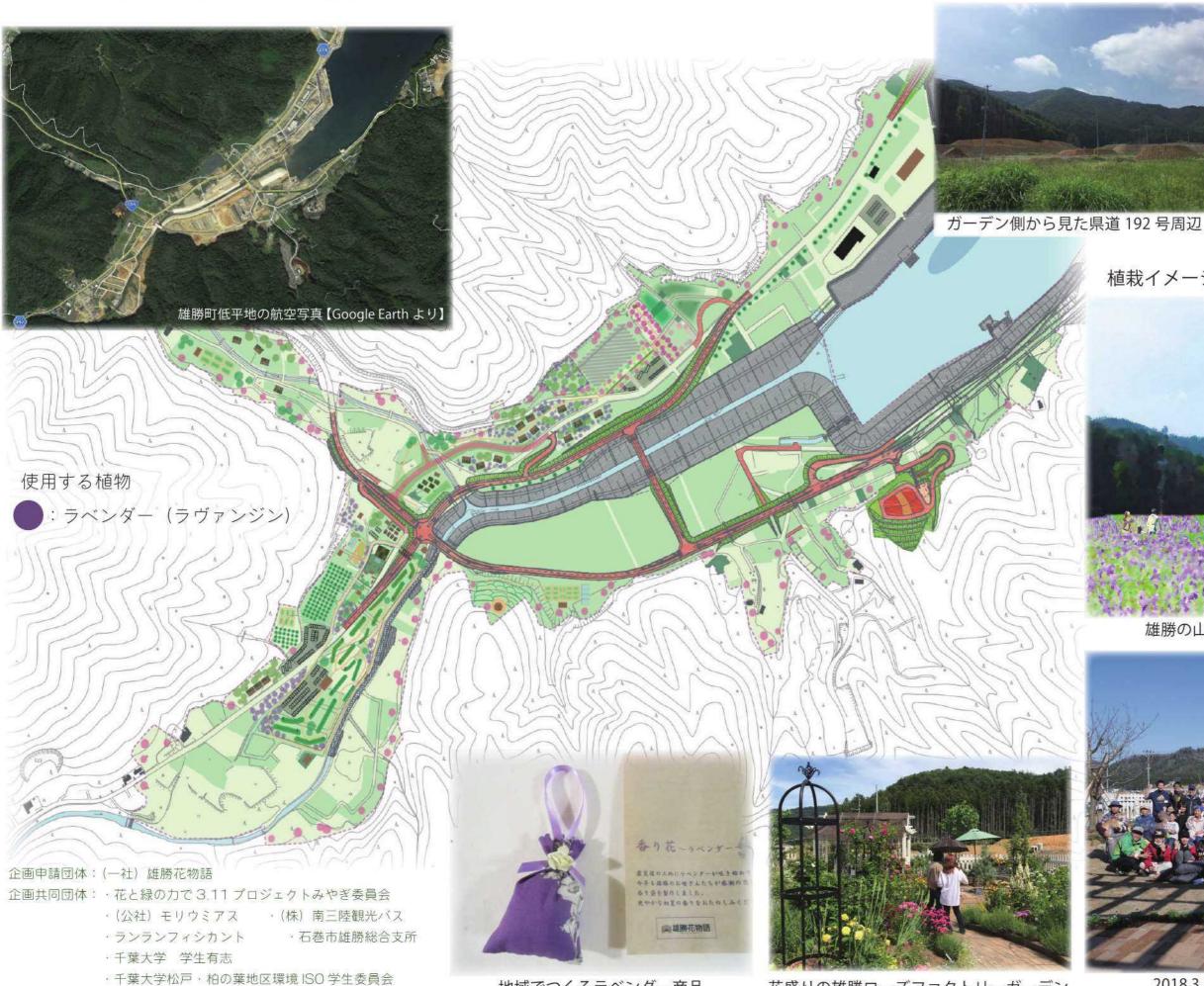
## 今後の展望

植えたラベンダーの管理は、震災後から定期的に来るボランティア団体の作業の一端とすることも考えています。また、訪れた人々には香りを楽しんでもらうだけではなく、商品として雄勝の香りを家に持って帰ってもらうことで、離れた土地から雄勝という町に思いを馳せてもらうというきっかけにもなります。

· 千葉大学大学院園芸学研究科准教授 秋田典子

## 雄勝町低平地の復興事業計画および植栽イメージ

## 現在の雄勝町(植栽予定地の様子)



地域でつくるラベンダー商品

花盛りの雄勝ローズファクトリーガーデン



県道 398 号周辺

植栽イメージ



雄勝の山に囲まれた香り広がるラベンダー畑



2018.3.31 雄勝ローズファクトリーガーデン オープニングイベントにて

企画名:地域で創る園芸療法ガーデン

企画団体名:西日本短期大学 緑地環境学科 K.Lab.

高齢化が進む地域において、老人保健施設と地域住民との関わり(連携)は非常に重要となります。本企画ではその連携を地域の耕作放棄地を園芸療法ガーデンにすることで、香りの樹木を楽しめる空間づくりを提案します。さらに、その空間には「誰もが自由に楽しめる」をコンセプトにレイズドベッドや福祉農園を設けます。地域住民や施設利用者、施設職員にアンケートを実施し、ニーズに合致した持続的に整備可能な庭を作成します。

- ○企画の狙いやアピールポイント
- ①いい香りで、施設利用者(高齢者)の認知症予防、施設職員のストレス軽減、地域住民のイベント 等への参加を促し、地域一体となって庭を楽しむ!
- ②庭のデザインは、「誰もが楽しめる空間づくり」を目標にユニバーサルデザインを取り入れる! 公道にも面しているので地域の方も利用しやすい!
- ○応募にいたる経緯、今後の展望

私たちはこれまでに公共施設や花と緑のまちづくり協会等と連携した参道の植栽活動を行ってきました。 そして、地域にある介護老人保健施設の主有する「耕作放棄地」に着目し、その有効活用ができないかと考え、 今回の着想に至りました。今後は、今回の庭をモデルケースとし、全国の介護保健施設にこの取り組みを普及 させていきたいと考えています。



→環境性:地域の放置竹林から伐採した竹を用いて樹木用の支柱や生け垣を作成します。さらに耕作放棄地を有効活用することで、不法投棄や景観破壊などの悪影響を最小限に抑えます。周囲には農村地帯も広がるため、景観にも配慮した庭にします。

→持続性:地域住民、施設利用者、施設職員、私たち緑地環境学科の学生がかかわることで、整備や影響評価によるフィードバック、改善を続けることができ、一過性の企画で終わらないようにします。香りの樹木が見ごろになると、庭園ツアーも開催します。

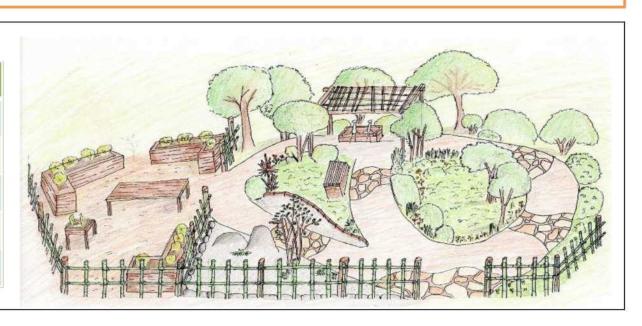
→独創性:耕作放棄地を香りであふれる庭にすること、老若男女誰もが利用できる庭にすることを目標にしています。さらに5感を刺激することで、療法にもつなげることができる、全国的にも珍しい庭にします!

→公共性: 香りの樹木を植えることに加え、ユニバーサルデザインを取り入れた庭を造ることで、対象を選ばすに利用したり、イベントに参加できるようになります。

## 〇かおり樹木・草場の見ごろ

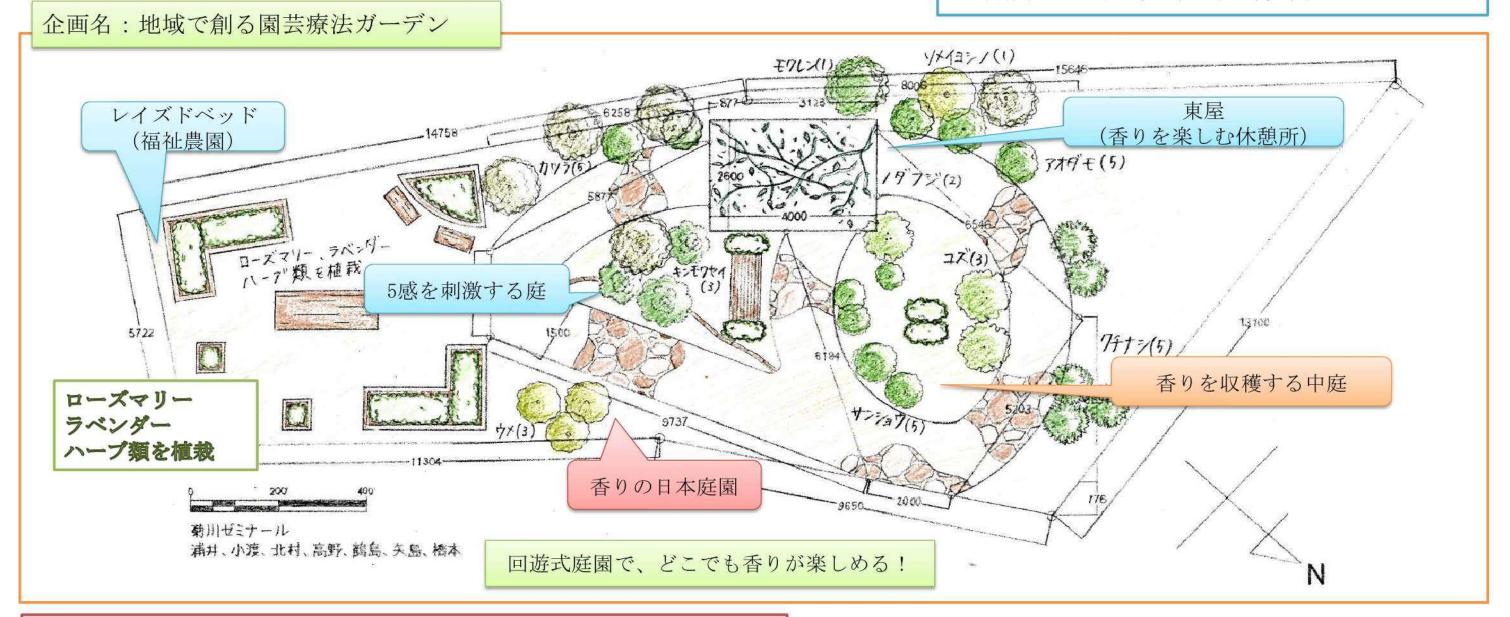
植物名	本数	春	夏	秋	冬
ウメ	3	0			0
モクレン	1	0			
カツラ	5			0	
アオダモ	5		0		
ソメイヨシノ	1	0			

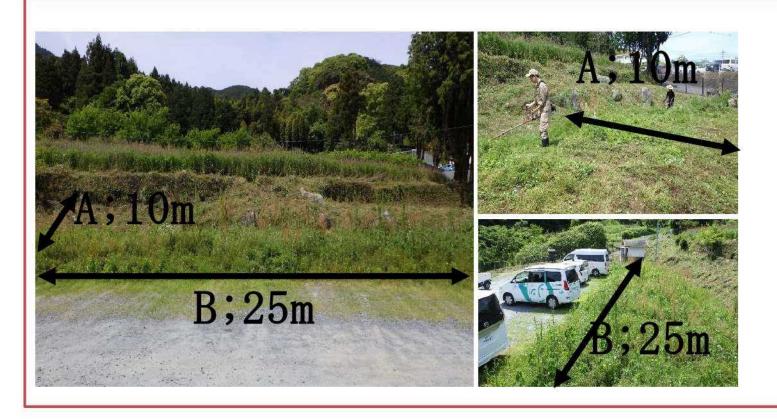
植物名	本数	春	夏	秋	冬
ノダフジ	2	0			
ユズ	3	0	0		
キンモクセイ	3		0		
サンショウ	5	0	0		
クチナシ	5	0			



\*このほかにも、ハーブ類を花壇や園路に植栽し、どこでも香りが楽しめるようにします。

企画団体名:西日本短期大学 緑地環境学科 K.Lab.



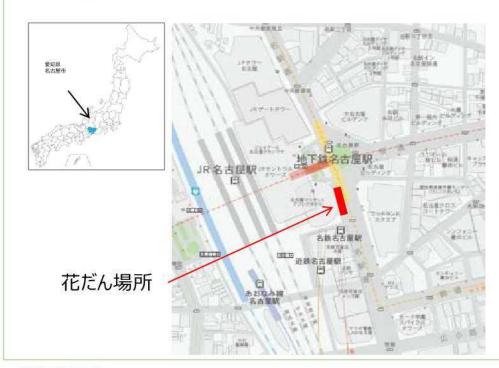




【申請団体名】 名古屋駅地区街づくり協議会 【共同企画団体】一般社団法人花の国あいちガーデニング協会

名古屋駅地区街づくり協議会では、中部の玄関口として相応しい、おもてなしの心あふれる花と緑の景観づくりを目的として「おもてなし花だん事業」を推進しています。 官民協同を推進する活動として2011年より実施しており、当協議会の会員等に花壇のサポーターを募り、年に2回の花植え替えをし、維持管理を行っているもので、現在約180㎡の花壇を維持管理しています。その中でも、名古屋駅前ロータリー横の「中央花壇」(66㎡)は通行者が大変多い場所で、今回は、この花壇をオリンピックカラーを意識したデザイン+香りの草花を入れ、来街者の皆さまが、見て楽しみ香りで癒されるおもてなし空間を形成します。

【企画の場】 愛知県名古屋市中村区名駅: 名古屋駅東側のロータリー付近・名古屋鉄道北口改札前の歩道の植栽帯。



# ■中央花壇 (約66㎡) (約66㎡) (2) (3) (4) (5)

## 現状)









## 【デザイン】

- ◆中央花壇(66㎡)は5つに分かれており、そのうちの2つ(①、⑤)をオリンピックの5つの輪のカラーを意識してデザイン。香りの樹木や花苗を入れて、多くの人が行き来する場所に彩りを添えると共に、香りでおもてなしします。また、和風ガーデン(③)として日本の植物を中心にデザインした花壇や、ハーブを用いた花壇(②、④)など、それぞれ表情を変えたデザインとしています。
  - ①みどり香るおもてなしガーデン: 世界の香りの樹木・ハーブ・宿根草をご紹介。
  - ②香りのおもてなしハーブガーデン: みどり香るハーブガーデンとして紹介。
  - ③和風ガーデン : 日本の植物を中心にデザインし、外人観光客等にアピール。
  - ④宿根草ガーデン: 香りの宿根草を中心に紹介。
  - ⑤オリンピック・パラリンピックカラフルガーデン: オリンピック・パラリンピックマークを一年草・宿根草を

中心にデザインし、カラフルなガーデンを表現。

## 【参加】

◆花壇の一部は、サポーターの皆さんと共に、花植えを行います。 また、毎月の清掃活動に合わせ、当協議会会員のみなさんと除草を行います。

## 【持続】

◆維持管理費の一部は、当協議会が行う国家戦略特区による道路占用事業(エリアマネジメント広告)の収益の 一部を充当します。





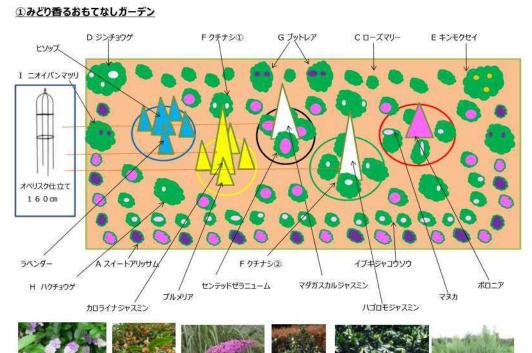




【申請団体名】 名古屋駅地区街づくり協議会 【共同企画団体】一般社団法人花の国あいちガーデニング協会

## WEI COMEJEKI

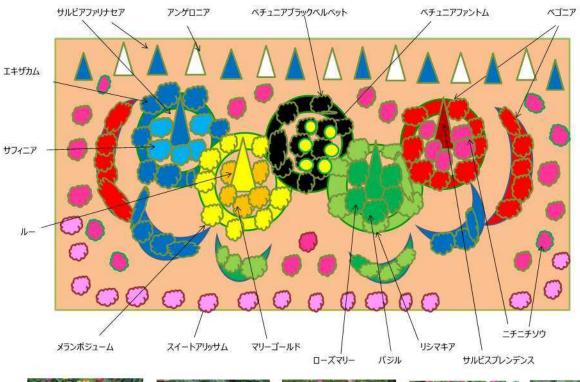
## 【花壇デザインイメージ(①③⑤)】



2019年12月	植栽		
樹木·花	A スイートアリ	48	
	B イブキジャコ	24	
	C ローズマリー	16	
	D ジンチョウゲ	1	
	E キンモクセイ		1
2020年5月	植栽		
樹木·花	F クチナシ	①ヤエクチナシ	2
	G ブットレア		2
	H ハクチョウゲ		2
	I ニオイバンマ	2	
		小計	98

2020年5月	植栽	9:4	
オリンピック カラー	五大陸	樹木·花	数量
青	3ーロッパ	ラベンダー	6
		ヒソップ	2
黄色	南北アメリカ	カロライナジャスミン	1
		プルメリア	6
黒	アフリカ	センテッドゼラニューム	18
		マダガスカルジャスミン	1
緑	アジア	ハゴロモジャスミン	1
		②ヒメクチナシ	4
赤	オセアニア	マヌカ	6
		ボロニア・ヘテロフィラ	1
4		小計	46
	1	合計	144

## ⑤オリンピック・パラリンピックカラフルガーデン



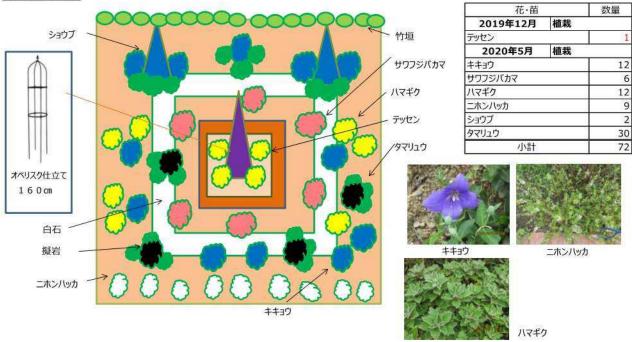
アンゲロニア

ニチニチソウ

	宿根草	数量	
	2019年12月	植栽	
	スイートアリッサム	48	
	クレマチス		
	2020年5月	植栽	
カラー	花苗	数量	
	サルビア・スプレンデンス	2	
赤	ニチニチソウ	24	
	ベゴニア・センバフローレンス	24	
	バジル	6	
緑	リシマキア	24	
	ローズマリー	2	
黒	ペチュニアブラックベルベット	12	
7.00	ペチュニアファントム	6	
	マリーゴールド	6	
黄	ルー	1	
	メランポジューム	12	
1	エキザカム	12	
青	サルビアファリナセア	12	
	サフィニア	6	
	アンゲロニア	12	
	小清十	209	

マリーゴールド

## ③和風ガーデン



## 【かおり樹木・草花の見ごろ】

植物名	本数(株数)	春	夏	秋	冬
ジンチョウゲ	1	0	de Cadhaic		
植物名 ジンチョウゲ クチナシ キンモクセイ	6		0		
キンモクセイ	1	ii		0	
ブットレア	2		0	0	
ボロニア	1	0			

## 【主要な地点の成木時の予想図(企画実施後)】



【写真出典】一般社団法人 日本植木協会の出典 一般社団法人 花の国あいちガーデニング協会の出典